

令和 6 年度

仕様書

1 委託名 男女共同参画の視点に立った避難所開設訓練業務委託

2 委託箇所 松伏町内 2か所の指定避難所

3 実施額 円（但し、委託価格 円）

4 変更実施額 円（但し、委託価格 円）

5 委託大要、起工、変更理由

変更委託 の大要	
委託の 大要	町内 2か所の指定避難所における男女共同参画の視点に立った避難所開設訓練 の実施及び避難所開設キットの作成
変更理由	
起工理由	自主防災組織等や女性消防団が主体となり、男女共同参画の視点に立った実効 性のある避難所開設訓練を実施することで、避難所開設に関するノウハウを学 び、避難所開設に対する意識の高揚、男女共同参画への理解促進を図る。

内訳書

項目	工種	数量	単位	単価	金額	備考
直接人件費	講師派遣当日	2	回			
	前日準備（会場設営）	2	回			
	現地視察	2	回			
	講座資料作成費	1	式			
	事前打合せ（2回）	2	回			
	報告書・アンケート作成	1	式			
直接経費	避難所開設キット費用	2	個			
	印刷費	1	式			
	研修用ツール使用料（損料）	1	式			

内訳書

項目	工種	数量	単位	単価	金額	備考
	レンタカー借用費	1	式			
	宿泊費	2	回			
	打合せ交通費	2	回			
一般管理費	業務管理費	1	式			
	一般管理費	1	式			
小計						
消費税(10%)						
合計						

男女共同参画の視点に立った避難所開設訓練業務委託 仕様書

1. 業務名

男女共同参画の視点に立った避難所開設訓練業務委託

2. 業務目的

自主防災組織等や女性消防団が主体となり、男女共同参画の視点に立った実効性のある避難所開設訓練を実施することで、避難所開設に関するノウハウを学び、避難所開設に対する意識の高揚、男女共同参画への理解促進を図る。

3. 業務期間

契約締結日から令和7年2月28日とする。

4. 業務内容

(1) 計画準備

業務実施に当たり、業務内容の確認を含め発注者と協議のうえ、速やかに計画工程表を作成し、提出すること。

(2) 災害対応に精通した講師の派遣

本訓練の受注者には、災害時における男女共同参画の視点に立った避難所の開設から運営に関する知識が求められることから、災害対応に精通した講師を派遣すること。

(3) 訓練概要

- ①訓練実施日は、令和6年11月1日から令和7年2月20日までとする。最終的な日程の確定は、受注者決定後に行う。
- ②訓練回数は、2回（町内2地区で、各地区1回ずつ）
- ③訓練時間は、1回あたり3時間程度
- ④訓練実施場所は、町内の指定避難所16か所のいずれか2か所とする。
- ⑤訓練参加者は自主防災組織等の地域住民や女性消防団とし、研修人数は30名程度とする。

(4) 訓練内容

訓練は避難所に関する知識や経験などを持たない自主防災組織等の構成員が初動対応時において、円滑に避難所を開設ができるよう、誰もが理解できる内容であること。

また、過去の災害の事例から避難所開設・運営には女性の視点が重

要なため、男女共同参画の視点に立った訓練を実施する。

それらを踏まえて、次の事項を取り入れた内容の訓練であること。

①訓練内容の詳細は各種計画・マニュアルに基づき発注者と協議のうえ、

地域の特性・実態を踏まえて決定すること。

②訓練は、図上訓練や松伏町が所有する備蓄品の組立訓練等の実践的訓練を体験できる内容とすること。

③図上訓練は、参加者全員が避難所の開設を理解するため、あらかじめ作成した手順書や各避難所施設図面を用いた訓練とすること。

④男女共同参画の視点に立った避難所開設・運営について参加者自身に考えてもらい、男女共同参画の理解促進につながる訓練とすること。

(5) 避難所開設キットの作成

別紙「避難所開設キット仕様書」のとおりとする。

(6) 打合せ及び協議

打合せ・協議に関しては、適切な業務遂行が必要であるため、適宜、打合せ・協議を行うものとする。

(7) 成果品の帰属

本業務において使用または作成した成果品等は、発注者に帰属するものとし、受注者は、許可なく使用してはならない。

5. 成果品

(1) 訓練実績報告書（アンケート結果も含め作成）

※訓練実績報告書は任意様式

(2) 資料、掲示物一式

(3) 避難所開設キット（1か所あたり1セット）

※(1)～(3)については、Microsoft 365 ファイル（ワード、エクセル等）、PDF ファイルを DVD で提出する。

6. 納入場所

松伏町総務課

7. 支払い

業務完了後、受注者の請求に基づき完了払い、一括で支払うものとする。

8. その他

不明点、疑問が生じた場合は、発注者と協議のうえ決定する。

(別紙)

避難所開設キット仕様書

1. 避難所開設キットの構成

(1) 収納ケース

- ①運搬が容易であること
- ②プラスチック製で、上部に取手付の蓋があること。
- ③収納ケースの蓋と側面（2面）に避難所名称等を表示すること。
- ④仕様の詳細は協議のうえ決定する

(2) ファイルケースには、次の区分ごとに側面に名称を表示のうえ、収納すること。

- ①プラスチック製でA4サイズの書類が入る大きさとし、色は透明で、側面を上にして立てた状態で収納ケースに6～8箱入ること。
- ②ファイルケースには、次の区分ごとに側面に名称を表示のうえ、収納すること。また、区分ごとに色分けすること。
 - a. 手順書
 - b. 掲示物
 - c. 資器材
- ③仕様の詳細については協議する。

(3) 内容物

次の内容物を収納ケースに保管すること

- ①避難所開設手順書
- ②避難所レイアウト
- ③様式
- ④掲示物
- ⑤初動対応用資器材一式（別紙、「避難所開設キット初動対応用資機材」参照し、同等品以上の物とする）

2. 内容物の構成

(1) 避難所開設手順書

手順書の作成にあたっては、発注者が提供する資料に基づき、協議のうえ決定すること。なお、手順書のサイズはA4サイズ程度とすること。役割などにより色分けを行うなど、視覚的に分かりやすくすること。

(2) 避難所レイアウト

避難所開設業務を行ううえで、必要な資器材の配置図などが記載されたレイアウトを作成する。作成にあたっては、発注者が提供する資料に基づき内容を協議のうえ反映することとする。

(3) 様式

発注者が提供する資料に基づき、内容を協議のうえ反映すること。

(4) 掲示物

発注者が提供する資料に基づき、内容を協議のうえ決定すること。なお、サイズがA4より大きい場合には、折りたたんで収納すること。

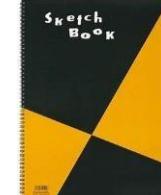
(5) 初動対応用資器材一式

避難所開設業務における初動対応時に最低限必要な資器材を納めること。(別紙、「避難所開設キット初動対応用資機材」参照)

3. その他

その他作成にあたり格納するものについては、協議のうえ決定すること。

避難所開設キット 初動対応用資機材

	品目	仕様	数量	写真
1	携帯ラジオ	パナソニック Panasonic RF-P155[FM/AM2 バンドレシーバーポケットラジオ]	1	
2	スタッフ用腕章	トヨーセフティー 紙差し込み式腕章	6	
3	油性サインペン	トンボ鉛筆 油性サインペン名前専科パック	1	
4	ハサミ	プラス文具 ハサミ フッ素コート フィットカットカーブ 左右対称ケース付き	1	
5	カッター	NT カッターA型	1	
6	油性マジック (5色セット)	マッキーノック 細字 5色セット	3	
7	スケッチブック	B4 横 50×50枚	1	
8	バインダー	A4 キングジム クリップボード	6	
9	油チョーク	スーパー・ウェットマーカー (オレンジ)	2	
10	ビブス	ナカネ ビブス	6	
11	ハンドライト	防災ライト(単三電池式) ジェントス H31DSNM-H31D	6	
12	単三乾電池	7年 オーム電子	40	

13	乾電池式 モバイルバッテリー	SG-384N	1	
14	ヘッドライト	ジェントス GD-002D	6	
15	耐切創型手袋 S-TEX581	ショワグローブ ステンレスワイヤー+アラミド入り	6	
16	養生テープ	パイオラン塗装養生用 Y-09-GR (幅 50mm・長さ 25m)	6	
17	雨合羽	レインコート	6	
18	格納ボックス	アイリスオーヤマ RV キャリー-650 グレー/ダークグリーン 538497	1	
19	養生テープ	パイオラン塗装養生用 白 (幅 50mm・長さ 25m)	3	
20	養生テープ	立入禁止 (幅 50mm・長さ 25m)	3	
21	ボールペン	ノック式 黒色 (10本入り)	1	

22	ビニール袋	靴用 100 枚 (幅 350×マチ 150×縦 600mm)	1	
----	-------	------------------------------------	---	---